

科目区分	専門基礎分野	科目名	疾病・治療論 I (脳・神経、感覚器)	対象学生	第1学年
		単位数 (時間数)	1単位 (30H)	学 期	第2学期
担当講師	医師、非常勤講師				
科目目標	1. 脳・神経の病的状態における構造変化、機能異常および診断、治療を理解する。 2. 感覚器系の構造と機能を理解する。 3. 感覚器の病的状態における構造変化、機能異常および診断、治療を理解する。				
授業概要	脳・神経疾患の病態、診断方法、治療方法 脳血管系の循環障害 担当：医師 5H (講義) 頭蓋内圧亢進を伴う疾患 神経変性病 (パーキンソン病)、筋萎縮性側索硬化症 担当：医師 2H (講義) 脱落性疾患 (多発性硬化症)、認知症 担当：医師 8H (講義) 中枢神経系への感染症 頭部と脊椎の外傷 機能性疾患 (てんかん、頭痛) 腫瘍				
第1～7回					
第8～9回	皮膚の構造と機能：5H 担当：医師 (講義) 1) 皮膚の組織構造 2) 皮膚の付属器 3) 皮膚の血管と神経 生体の防護機構 1) 皮膚・粘膜における防御 2) 食食作用・細胞傷害物質による防御 (サイトカイン) 3) 免疫に関するリンパ球の機能 (抗原と抗体) 4) 液性免疫 5) 細胞性免疫 6) 生体防御の関連臓器 (リンパ節、胸腺、脾臓 他) 体温とその調整 1) 熱の出納 (熱生産、熱放散) 2) 体温の分布と測定 (核心温度、外殻温度) 3) 体温調整 (体温調整中枢) 皮膚疾患の症状と病態、診断方法、治療方法				
第10～12回	眼の構造と機能：6H 担当：医師 (講義) 1) 眼球の構造 2) 眼球付属器 3) 視覚 (視力と視野、色覚、視覚伝導路、眼球運動、眼球に関する反射) 眼疾患の病態、診断方法、治療方法				
第12～13回	耳鼻咽喉の構造と機能：4H 担当：非常勤講師 (講義) 1) 耳の構造 2) 聴覚 3) 平衡覚 4) 味覚 5) 嗅覚 耳鼻咽喉疾患の病態、診断方法、治療方法				
第15回	まとめ・終了試験				
看護師国家試験出題基準	中枢神経系の疾患の病態と診断・治療：脳血管障害、頭蓋内圧亢進症、変性疾患 (パーキンソン病・ALS) 脱髄疾患 (多発性硬化症)、認知症、感染症、機能性疾患 (てんかん)、腫瘍 感覚器系の疾患の病態と診断・治療：皮膚障害 (湿疹、アトピー性皮膚炎、帯状疱疹、疥癬、蜂窩織炎) 視覚障害 (白内障、緑内障、網膜剥離、網膜症)、聴覚障害 (難聴、メニエール病)、嗅覚障害、味覚障害				
授業の進め方	形態と機能での学習内容をふまえ、講義形式で進める。				
履修のポイント・留意事項	人体の正常な形態と機能を基礎として、病的状態におこる構造と機能異常の関係や発生機序、診断方法、治療方法と予後について学習する。				
テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 脳・神経 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 皮膚 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 眼 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 耳鼻咽喉 医学書院				
評価方法・配点	授業への取り組み状況、終了試験にて総合的に評価する。				